

八王子地域は定時制希望者だけでもあふれる。全日制不合格も加わればどうなるのか？

八王子の夜間定時制は全て募集停止。定時制にも入れない生徒が生まれる。都教委は「多摩地区全体で考えれば大丈夫」と言う。本当にそうなのか、試算してみた。(文責:事務局)

		募集数	応募数	受験数	合格数	不合格数	二次募集数	備考	
普通科	八王子拓真 前期募集	96	397	382	96	286	145	* I部・II部・III部それぞれで募集しているが、第二希望(部)をとっているため合格者数は総数でみた。 * 昼夜間定時制は前・後期(ほぼ4:6)の分割募集/チャレンジスクールは20~30人を後期募集、さらに9月募集枠約10人を残す * チャレンジと同様1~3部一括募集。分割募集なし。	
	後期募集	145							
	砂川	150	190	183	156	27			
	立川	90	102	95	90	5			
	農業	60	37	36	36	0	24		
	神代	60	21	21	21	0	39		
	町田	120	66	65	65	0	55		
	福生	60	29	28	28	0	32		
合計	781	842	810	492	318	289	→定時制普通科希望者では後期・二次募集時点で29人超過		
総合学科	八王子拓真 (チャレンジ)	60	162	151	64	87	75	→普通科・総合学科を合わせると二次募集時点で41人超過	
	青梅総合	90	48	45	45	0			45
	東久留米総合	60	26	26	26	0			34
	合計	210	236	222	135	87			
専門学科	第五商業	60	5	5	5	0	55	→普通科・総合学科・専門学科を合わせると二次募集時点で92人欠員。	
	小金井工業	90	23	21	21	0	69		
	農業	30	21	21	21	0	9		
	合計	180	49	47	47	0	133		
併合科	五日市	30	8	8	8	0	22	→全ての学科を合計すると二次募集時点で108人欠員。	
	瑞穂農芸	30	37	37	31	6			
	合計	60	45	45	39	6	22		

411 519

★全日制では、

- ・普通科は、9198人募集のところ12729人応募、不合格者3531人
- ・総合学科は75人が不合格
- ・商業科51人、工業科146人、農業科・家政科等104人、産業高校88人など専門高校で389人が不合格
合計すると3995人も不合格者となる。

★多摩地域の全日制不合格者がその後も全て都立高校を目指すとは限らないが、相当数は都立全日製の後期試験・二次試験に応募すると予想できる。しかし、多摩地域の全日制後期・二次募集数は、普通科272人・専門学科が40人の合計312人であり、不合格者数の8%にしかならない。

★これまででもそうであったように、この中の少なくない生徒が定時制にも応募するとみられ、その人数が加われば多摩地区の定時制は完全にパンクする。

★多摩地区全域、全学科の定時制希望者数を合算するという生徒の希望や通学条件を無視した暴論で試算しても100人程度しか余裕がない。全日制での不合格者が定時制を受験してくればどうなるかは明らか。